

# 全国港湾 Fax 通信

|                        |   |
|------------------------|---|
| (公・事・取扱注意・親展)(写)       | (発番)全国港湾24FAX第14号   |
| (宛先)                   | 2024年8月29日  |
| 各 四役、中執、単組委員長、地区港湾議長 殿 | (発信者)<br>全国港湾 書記局  |

(件名)

## 8/29 中央事前協議会の協議経過について

(本文)

1. 8月29日(木)11時より開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案3件、革新船に係る事前協議事案39件(重要案件0件、8月27日までに地区に下した軽微事案39件)について審議した。  
その結果、施設案件3件を中央保留・地区先行協議とし、作業体制の詳細を確認することと24春闘で確認した料金遵守の確認をするために地区協議に付すこととした。  
次回(9月度)の中央事前協議会は、9月30日(月)11時から(ヒヤリングは25日)、10月度は10月28日(月)11時から(ヒヤリングは21日)に開催することを確認した。
2. 中央保留・地区先行協議とした事案は以下の通り。
  - (1) 整理番号(24-221) 苫東バイオマス発電合同会社が苫小牧港頭地区にある貯蔵棟を稼働することについて
  - (2) 整理番号(24-222) 澁澤倉庫(株)が横浜港本牧ふ頭地区にある倉庫を稼働することについて
  - (3) 整理番号(24-223) 丸全電算ロジスティックス(株)が大阪市此花区にある「プロロジスパーク舞洲3」の一部を借受け運営することについて
3. 協議の中での確認事項と発言は下記の通り
  - (1) 組合側より、今回も中央保留・地区先行協議となったのは、地区において24春闘(仮)協定3項(3)事前協議制度に関わって、軽微・重要いずれの事案であれ、事前協議で了承した際は「港湾運送事業法に基づく適正な料金が完全実施されていることを条件としています」と謳われていることを確認したいとし、新規航路サービスにおいてもこの取り組みを定着するまで確認したいと説明した。
  - (2) 7月度の事前協議における以下の重要事案の地区協議の結果について、申し出通り了承されたことが報告され確認した。
    - ① 整理番号(24-171) 東海運(株)が横浜港本牧地区にある物流施設を稼働することについて
    - ② 整理番号(24-172) 藤原運輸(株)が大阪市大正区にある危険物倉庫を稼働することについて
    - ③ 整理番号(24-173) 東洋埠頭(株)とESR(株)が川崎区東扇島にある「ESR 東扇島ディストリビューションセンター1」の一部を借受け運営することについて

- ④ 整理番号(24-174) 公益社団法人 2025 年日本国際博覧協会が大阪港夢洲地区にある倉庫を稼働することについて
  - ⑤ 整理番号(24-175) ケイヒン(株)が横浜港本牧ふ頭地区にある倉庫を稼働することについて
  - ⑥ 整理番号(24-176) (株)ネクストロジと ESR(株)が横浜市金沢区にある「ESR 横浜幸浦ディストリビューションセンター1」の一部を借受け運営することについて
  - ⑦ 整理番号(24-177) SBS 即配サポート(株)と ESR(株)が横浜市金沢区にある「ESR 横浜幸浦ディストリビューションセンター2」の一部を借受け運営することについて
  - ⑧ 整理番号(24-178) 日鉄興和不動産(株)と(株)ダイワコーポレーションが横浜港鶴見地区にある倉庫を稼働することについて
  - ⑨ 整理番号(24-179) 富士興業(株)が大阪市此花区にある倉庫を稼働することについて
- (3) コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(7月29日~8月27日)について、邦船関係2件、外船関係48件が報告され、確認した。

以上

- <添付> ① 8月29日(木) 中央事前協議会事案(8月度)  
② 報告案件(7月31日の事前協議における重要事案地区結果報告について)